

ユーモベビー サイドキャリア 取扱説明書

お子様の安全のため、この取扱説明書を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができるところに大切に保管してください。

⚠ 警告 落下の危険性

●お子様が開口部から落下する恐れがありますので体を傾ける際はお子様を手で支え、頭が下向きにならないよう膝を曲げてください。●大きく前かがみになると、お子様が滑り落ちる場合がありますのでおやめください。●調節具は正しく調節し、固定箇所を確実に締めないとお子様が落下する危険がありますのでご注意ください。

⚠ 注意 窒息の危険性

●保護者の体にお子様の顔が強く押し当てられて窒息する可能性がありますので調節具を締めすぎず、お子様が頭部を動かす余裕があるように装着してください。●お子様の気道をふさぐことのないよう、お子様の状

■ 装着脱時の注意

製品の着脱は必ず安全な場所で、座った状態（低い体勢）で行ってください。また、介添えていただくことより安全です。お子様が落下する恐れがありますので、各部のバックルがしっかりと留められている事確かめてください。セーフティーベルトは安全のため必ずしっかりとお子様の体型に合わせて留めてください。ご使用前に調節具が破損したり、生地や糸にほつれ、やぶれ、傷などがないか点検し、それらが1箇所でも生じた場合はケガや誤飲の恐れがありますので絶対に使用しないでください。また、装着後も調節具やテープに緩みがないか確認

■ 使用上の注意

バックルの開口部にお子様の指や手を入れないようご注意ください。すき間に指が入って抜けなくなったり、傷害の危険性があります。ベルト先端の三つ折りは、ほどこり切り落としたりしないでください。製品を使わない時はバックルを留めた状態で、お子様の手の届かないところで保管してください。この製品は長いベルトを使用しているため、誤ってベルトが巻きつくなど窒息の恐れがありますので、お子様が引っ張ったり、振り回したりしないよう十分にご注意ください。お子様の体に思わぬ負担をかけたり怪我につながる恐れがありますので、ポケット部分に硬い物や鋭利な物を入れないでください。授乳後 30分以内のご使用はお子様のお腹を圧迫するなどの負担をかける恐れがありますのでお控えください。連続して使用する場合はお子様の体調の変化や装着状況を確認する必要があるため、2時間以上のご使用はお控えください。体調がすぐれない時や、体に痛みを感じた場合はご使用をおやめください。製品を使用している場合は火傷や怪我を負う可能性がありますので、お子様の安全のためにお控えください。抱っこでの歩行の際はお子様の頭で前方や足元の視界が妨げられないようご注意ください。自転車やプランコなどの乗り物に乗ったり、両手の自由を奪われるような動作は絶対におやめください。

■ お手入れ方法

●普段のお手入れや部分的汚れは、硬く絞ったタオルなどで優しく拭き取ってください。●汚れがひどい部分はあらかじめ手洗いしておきます。●全てのバックルを留めてください。●余ったテープをまとめゴムで留めている場合は外してください。●製品を広げ、中心に向かって丸めるようにバックルやテープを入れ込んでから洗濯ネットに入れてください。●中性洗剤を使用し、洗濯機の「手洗い、ドライ」などの標準より弱いコースで洗濯してください。●漂白剤や蛍光剤入りの洗剤は使用しないでください。●洗濯後は陰干しで風通しの良いところに吊るして乾かしてください。●色落ちする事がありますので他の物とは別に洗濯し、つけ置き洗いはおやめください。

※現在の染色技術では、汗や摩擦による多少の脱色や移染は避けられませんがあらかじめご了承ください。
特に、濃色の場合には十分にご注意ください。

■ 赤ちゃんのために

当社製品に限らず、おんぶや抱っここの場合には股関節脱臼の予防に効果があるとされるコア抱き※(赤ちゃんの脚がM字に開脚した姿勢)をおすすめしております。当製品も赤ちゃんの股がしっかりと開くように設計されておりますので、無理に脚を下に伸ばした姿勢での使用はおやめください。また、使い始めの製品においては生地の生産過程により多少のゴツツキが生じる場合があります。敏感肌やアレルギー体質の赤ちゃんにはコア抱きの際に膝の裏側などに負担※をかける場合もありますので、丈の長い服を着せたり、ガーゼなどの柔らかい布を当てるなどのご配慮をお願いいたします。
※日本小児整形外科学会 日本小児股関節研究会より
※赤ちゃんの体型や体調により異なります。

■ 製品保証について

材質・部材は十分に選別しておりますが、経時劣化は避けられません。使用頻度にもよりますが、新品購入から約3年を耐用年数としてお考えください。取扱説明書なしで第三者に譲ったり、貸したりしないでください。また、取扱説明書や注意事項を読まずに使用された場合には賠償責任保険が適用されない事もありますのであらかじめご注意ください。

※予告なしに多少の仕様が変わることがあります。※製品には万全を期しておりますが、万一異常が認められましたら販売店または右記にご連絡ください。

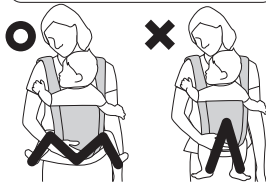


SGマークとは、製品の不具合によって発生した人身事故に対する保証制度の事です。



取扱説明書

赤ちゃんの脚の様子



※イラストは対面抱き用抱っこひもを使用しています。

EIGHTEX

日本エイテックス株式会社

〒113-0022 東京都文京区千駄木4-11-10

<https://www.eightex.co.jp/>

商品に関するお問い合わせは下記まで

商品センター：〒340-0031 埼玉県草加市新里町 238-1

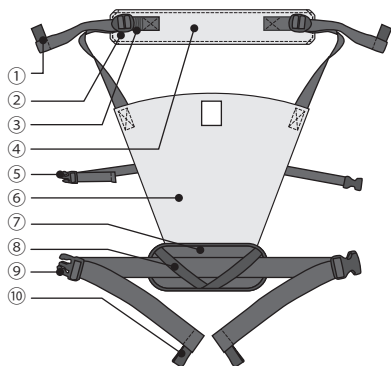
048-922-0003

受付時間 9:00～17:00(平日のみ)

QRコードからお問い合わせフォームをご利用いただけます



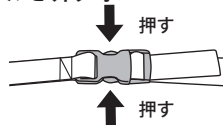
各部の名称



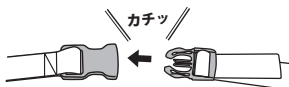
- ①まとめゴム
- ②調節具
- ③バネ
- ④ショルダーベルト
- ⑤セーフティーベルト (バックル)
- ⑥本体
- ⑦ウエストパッド
- ⑧ウエストパッドのまとめゴム
- ⑨ウエストベルト (バックル)
- ⑩まとめゴム

バックルの操作方法

＜バックルを外す時＞



＜バックルを留める時＞



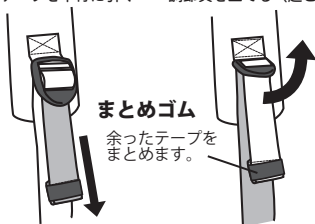
ベルトの調節方法

＜短くする時＞

余りテープを平行に引く

＜長くする時＞

調節具を立てる (起こす)



装着方法

対象月齢：首がすわって(4ヶ月)～36 か月(体重 15kg)

※安全な場所で座った状態(低い体勢)で行ってください。

※表示月齢は目安です

①ウエストベルトを付けて長さを調節する。

②お子様を乗せてショルダーベルトを首にかける。

③保護者の腕を片方出し、ショルダーベルトをたすき掛けにする。

④お子さまの腕は外側に出示してください。

⑤ショルダーベルトの長さを調節する。

⑥お腹の前でセーフティーベルトを



●抱っこひもを使わない時は本体を丸めてウエストパッドのまとめゴムで留めます。

※お子様を下ろす時は手順を逆に行ってください。